



No. 9 (2013年12月)

## ★学長選特集・あえて問う★

### 一人は石垣、人は城一

教育研究を進めていく上で、最も大切なものが「人」であることは言うまでもない。直接教育研究にあたる「教員」、その仕事を下支えする「職員」、その双方にどれだけ優秀な人材をそろえられるかは、とりわけ規模の小さい国立大学である埼玉大学では深刻な問題であり続けている。

下記の表は本学人事課から提供されたもので、この十年間の教職員数の推移をまとめたものである。教員職員とも、大幅な人員削減が進んでいる。

区分	H16.5.1	H17.5.1	H18.5.1	H19.5.1	H20.5.1	H21.5.1	H22.5.1	H23.5.1	H24.5.1
常勤教員	549	550	548	537	533	532	514	516	502
	48%	50%	53%	53%	51%	48%	48%	48%	47%
任期付教員	7	10	10	16	27	27	35	39	48
	1%	1%	1%	2%	3%	2%	3%	4%	4%
非常勤講師	593	537	474	463	490	550	526	512	520
	52%	49%	46%	46%	47%	50%	49%	48%	49%
教員合計	1,149	1,097	1,032	1,016	1,050	1,109	1,075	1,067	1,070

常勤職員	250	239	240	228	225	232	224	218	218
	62%	60%	60%	59%	54%	51%	47%	47%	45%
非常勤職員	154	161	160	157	192	221	256	248	264
	38%	40%	40%	41%	46%	49%	53%	53%	55%
職員合計	404	400	400	385	417	453	480	466	482

\* 非常勤職員とは、日々雇用、パート、派遣をあわせたもの。

常勤の教員は、H16 から H24 では、549 人から 502 人へと 1 割近くが削減されている。この点、本学の研究教育体制の維持発展に対し、大きな課題となっているのはあきらかだろう。代わりに任期付きの教員が増えており、この間、41 人の増員となっている。その点に着目するならば、「教員の純減が 6 人ですんでいる」と言えるかもしれない。しかし「任期のない」の安定的な立場を減ら

し、「任期付き」という不安定な雇用形態の教員を増やしていることを思えば、やはり課題は深刻である。

しかし、職員数の推移の方が、より深刻である。常勤職員は、H16 から H24 では、250 人から 218 人へと、13%の削減となっている。仕事の量が減っているわけではなく、あらたな事業など仕事量も増え、また業務も複雑化している。諸手当の対象になっていない管理職も、厳しい労働環境にさらされているのではないか。

しかも、国からの外圧とはいえ、二年間の給与カット、退職手当の大幅減額、昇給抑制など、この間、教職員の給与体系は悪化の一途をたどっている。埼玉大学では、現上井学長は、組合との交渉を通して、悪化の一部緩和を決断してきた。この点は、大いに評価すべきである。しかしながら、全体として悪化していることは間違いがない。

一方非常勤職員はどうか。H16 から H24 では、154 人から 264 人へと 7割の増である。H20 にガクッと増加し、H22 からは遂に常勤職員の数を上回った。職員の二人に一人が非常勤の職員となっている。非常勤職員が携わっている仕事は、もはや「補助的業務」に限定されない域に入っているのではないか。そうであれば、「待遇を向上させて優秀な人材を確保し、長い期間にわたって、たくさん仕事をしてもらう」ことこそ求められよう。

ところが、H25 に労働契約法が改正され、「有期の契約が反復して五年を超えたときは、労働者の申し込みにより、無期労働契約の転換できる」こととなると、本学では「反復を上限五回まで」とし、「五年を超えない」制度を作ってしまった。これでは優秀な人材に長く働いてもらうことなど見込めない。

適正に教育研究活動が行われるためには、人の処遇をどうするのが極めて大きな課題となる。定員はどうか、雇用期間や給与等の雇用条件をどう設定するのかなどは、大きな経営判断であり、埼玉大学の行く末を左右する重大課題である。この点に対する学長候補者の見解に、大いに注目するところである。

## ★学長候補者立会演説会を行います★

来たる 12 月 9 日（月）、山口宏樹学長候補者をお招きして、立会演説会を行います。事前によせられた質問、フロアからの質問に候補者が答えていただくかたちで、対話的な演説会を目指しています。詳しくは別紙のチラシをご覧ください。

**日時** 12 月 9 日（月）、18—19 時

**場所** 教育学部 C1 教室

立会演説会には、埼玉大学の将来に関心を持つ全ての方が自由に参加することができます。

埼玉大学教職員組合 〒338-0825 さいたま市桜区下大久保 255  
TEL/FAX 048-853-5609 内線 3160 URL <http://19.pro.tok.com/~saidaikumiai/>  
E-mail [saikyoso@gr.saitama-u.ac.jp](mailto:saikyoso@gr.saitama-u.ac.jp)  
組合事務室は生協第二食堂内 月火木金、午後 12 時～夕方 5 時 開室